

社会貢献活動

社会貢献活動やスポーツ振興、環境保護活動を通じて、豊かな社会づくりに貢献し、社会やお客さまから信頼される企業でありたいとの理念の下、さまざまな活動を行っています。

いのち・医療に関する活動

お客さまに医療情報をお伝えする活動

日々進化する医療についてわかりやすくお伝えすることも生命保険会社の使命と考え、最先端の医療に関する情報提供・啓発活動に取り組んでいます。

先進医療を解説した冊子やDVDの製作、専用WEBサイトでの情報発信のほか、脳卒中の予防啓発活動として公益社団法人日本脳卒中協会と共同で「脳卒中プロジェクト」を立ち上げ、市民向けセミナーなどを行っています。(詳しくは50・51ページをご参照ください。)

子宮頸がん検診の普及・啓発活動

子宮頸がん検診の普及・啓発活動に取り組み、お客さまや地域社会の皆さまの健康と幸福のお役に立ちたいと考えています。

「唯一予防できるがん」である「子宮頸がん」について、日本における検診受診率向上に向けて、定期検診の重要性などについて説明した情報誌「Cervix (サーヴィックス) ～子宮頸がんにならないという選択～」をお配りしています。

世界の子どもにワクチンを贈る活動

かけがえのない「いのち」を大切に守り未来に受け継いでいきたいという思いを込めて、当社商品ブランド「&LIFE (アンドライフ)」の新規契約件数に応じた金額をワクチンなどの購入費用として、認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会(JCV)」へ寄付しています。2012年度分としては、ポリオワクチン14万8千人相当分を寄付しています。



©JCV

認定NPO法人
「世界の子どもにワクチンを 日本委員会(JCV)」

ユニセフやWHO、途上国の医療機関と連携しながら、ワクチンさえあれば予防可能な感染症で、子どもたちが今でも生命の脅威に曝されている途上国に、ワクチンを贈ることを目的に募金活動を行っているNPO法人です。ワクチンだけでなく、ワクチンを運ぶ自転車、保存するための冷蔵庫などを贈り、被支援国が継続的、主体的にワクチンを管理できるように活動をしています。

<http://www.jcv-jp.org>

地域貢献・社員活動

「よこはま動物園ズーラシア」の緑化・花壇整備

当社社員によるボランティア活動として、「よこはま動物園ズーラシア」の花壇や緑地の整備など、環境保護・地域貢献活動に取り組んでいます。この活動は、よこはま動物園の園内緑化活動計画の一端を当社が担うものであり、横浜市の目指す「市と企業・市民の協働取り組み」のひとつとなっています。



障がい者作業所製品の販売会

本社ビルでは、障がい者作業所製品の販売会を開催し、作業所で働く方々の自立支援に取り組んでいます。



	2010年度	2011年度	2012年度
実施回数	7回	6回	9回
作業所製品販売総額	319,920円	349,390円	465,460円
販売ボランティア参加人数(延べ)	27名	87名	70名

社員参加で推進する活動

所属部署ごとに推進役を選任し、社会貢献活動に取り組んでいます。活動内容は、「老人福祉施設の訪問ボランティア」「地域の清掃活動」「チャリティーバザーへの物品提供・参加」「使用済切手等の収集」「募金・寄付」など多岐にわたっています。



ハートポイント制度による寄付

社員の自発的・積極的な社会貢献活動に対してポイントを付与し、そのポイント総数に応じて当社がNPO法人などに寄付を行う「ハートポイント制度」を実施しています。

取り組みテーマは、いのち・医療に関する活動への参画、地域のボランティア活動参加、募金・チャリティー商品の購入、スポーツ振興活動などとしていきます。

2012年度は、この活動によるポイント総数に応じた金額について、公益財団法人瓦礫を活かす森の長城プロジェクトに当社東北営業部を通じて寄付し、東日本大震災の復興支援活動を支援するとともに、NPO法人キャンサーリボンズに寄付し、がん治療中の女性をサポートする活動を支援しました。

その他の活動

社団法人生命保険協会および全国にある地方生命保険協会を通じて、要介護老人支援策、募金活動などさまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。またMS&ADインシュアランスグループの企業が一体となって、環境・社会福祉活動、各種寄付などの取り組みを行っています。



千葉・谷津干潟でのヨシ刈り

スポーツ振興

当社は、スポーツ界の第一線で活躍する選手をサポートし、日本のスポーツ界の強化・繁栄ならびに社会貢献の観点から、スポーツの振興に取り組んでいます。

サッカー・視覚障がい者柔道などの選手が当社に在籍し、競技と仕事を両立させながら、活躍しています。

サッカー

当社は、日本女子サッカー1部リーグ(なでしこリーグ)に加盟する「ジェフユナイテッド市原・千葉レディース」を応援しています。

2012年度、リーグ戦は全18試合で、6勝4分8敗で第6位でしたが、女子サッカーチームの日本一を決める第34回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会では、準優勝の成績を収めています。

このチームに所属し、当社に在籍していた清水由香選手・河村真理子選手は2012年度をもって選手を引退し、2013年度からは、千野晶子選手・花桐なおみ選手が当社に在籍しています。

今後も両選手をはじめ「ジェフユナイテッド市原・千葉レディース」を応援し、日本女子サッカーの発展に貢献していきたいと考えています。



©JEF UNITED

障がい者スポーツの普及・強化を支援

公益財団法人日本障害者スポーツ協会、NPO法人日本視覚障害者柔道連盟、日本身体障害者陸上競技連盟の活動に協賛し、障がい者スポーツの普及・強化に取り組んでいます。障がいのある方々の社会復帰や生きがい発見を支援し、クオリティ・オブ・ライフの向上に役立つ活動を続けていきたいと考えています。全日本視覚障害者柔道大会には、当社社員が応援・運営ボランティアとして参加したほか、試合の様子をインターネットで中継し、多くの皆さまにご覧いただきました。

<http://www.i-project.jp/stand/mobachoo/judo/aj/2012/>



視覚障がい者柔道

当社には、米田真由美選手・田中亜弧選手の2名が在籍し、国内外の大会に出場し、活躍しています。2012年度は、ロンドンパラリンピック柔道競技女子57kg級に米田選手が初出場し健闘しましたが、1回戦で敗退となりました。また、第27回全日本視覚障害者柔道大会の女子57kg以下合同個人戦に田中選手が出場し、優勝しました。



環境問題への取り組み

当社は、地球環境問題を経営の重要課題として位置付け、企業活動を通じて地球環境の保全と改善に努めています。

「三井住友海上あいおい生命 行動憲章」では社員の果たすべき7つの責任の一つに「環境への責任」を掲げ、MS&ADインシュアランスグループの一員として、環境問題への取り組みを積極的に推進しています。また、中期経営計画ステージ2(2012年度～2013年度)にも、企業品質の向上のために「生命保険会社にふさわしいCSRの推進」を掲げ、その一環として、以下の環境方針のもと地球環境の保全と改善に向けた取り組みを進めています。

三井住友海上あいおい生命 環境方針

基本理念

三井住友海上あいおい生命保険株式会社は、MS&ADインシュアランスグループの「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えます」という経営理念に基づき、企業活動を通じて地球環境の保全と改善に努力し、下記の行動指針に沿って着実かつ持続可能な取組を推進していきます。

行動指針

- | | |
|--|--|
| <p>(1) 保険・金融サービス事業を通じた地球環境保護</p> <p>あらゆる部門で地球環境問題解決に寄与する商品・サービスの開発や充実を図り、社会に提供するよう努めます。</p> | <p>(3) 環境マネジメントシステムの推進</p> <p>環境マネジメントシステムを構築し、環境目的・目標を定めた継続的な取組を行い、地球環境の保全に努めます。</p> |
| <p>(2) 事業活動における環境負荷の軽減と生物多様性の保全</p> <p>環境関連法規制やMS&ADインシュアランスグループが同意した産業界の憲章・指針等を遵守し、事業活動における環境負荷の軽減と生物多様性の保全に努めます。</p> | <p>(4) 環境啓発活動を通じた社会との共生</p> <p>環境教育を通じて役職員の一人ひとりが自ら積極的に地球環境保全活動を遂行できるよう社内外での環境啓発活動を推進するとともに、環境に関する情報を広く開示し社会との共生に努めます。</p> |

環境マネジメントシステムの推進

当社では、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を、2002年12月以降、維持しています。さらに、2013年4月から、MS&ADインシュアランス グループ共通のマネジメントシステム「MS&ADみんなの地球プロジェクト」を新たに開始して、環境取組のさらなる推進を図ります。

当社の環境活動は、全社員が省エネ・省資源、リサイクル活動の推進を目標に取り組む「全店共通活動」と、本社各部が環境に配慮したサービスの提供や業務の進め方に関する具体的活動目標を設定し、年間計画を立案・実行する「本社部門活動」との2本柱で進めています。



全店共通活動

①紙使用量の削減

両面コピー、2イン1縮小コピー、裏紙の利用などに全社員で取り組んでいます。

②電力使用量の削減

最終退出者による共有機器電源オフ、長時間離席時の端末電源オフ、未使用区画の消灯、階段利用の促進、夏季期間中の冷房温度設定、冬季期間中の暖房温度設定などに全社員で取り組んでいます。

③ガソリン使用量の削減

MS&ADインシュアランス グループとして、自動車保険のご契約者さまなどへお薦めしている「エコ安全ドライブ」に、当社の社有車を運転する社員自らも取り組んでいます。また、WEB会議の活用により、社有車による移動自体を削減しています。

本社部門活動

ダイレクトサービス

当社の「お客さまサービスセンター」では、ご名義・ご契約内容等の変更手続き書類を当社からご契約者さまへ直接発送する「ダイレクトサービス」を実施しています。

ご契約者さまから、直接手続き書類の発送をお申し出いただくことにより、迅速で丁寧なサービスをご提供するとともに、省資源・紙使用量の削減につながります。